

# 尾久中央地区 まちづくりニュース



第23号

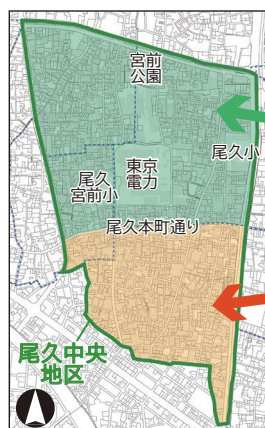
令和4年8月

## 拡大区域の防災マップを作成していきます！

尾久中央地区防災まちづくり協議会（以下「協議会」）では、令和3年度から、尾久本町通りより南側へ区域を拡大し、拡大区域の方々を加えて協議会活動を行っています。

令和4年度 第1回総会では、今後の協議会活動の方向性をまとめた『尾久中央地区 防災まちづくり活動計画』について確認し、年度別の活動テーマを共有しました。令和4年度は「地域や防災スポットを知る」「活動に関わる人・協力者を集める」「情報を周知する」を活動テーマに掲げます。

具体的な活動内容として、平成29年度に作成した「防災マップ」を、拡大地区を含めたものに更新するためのまち歩きを実施する予定です。



既存区域

⇒既存の防災マップを見直します

拡大区域

(東尾久四丁目全域  
及び西尾久一丁目の一部)  
⇒新たに防災マップを作成します

### ●今年度の協議会の取り組み

令和4年度  
第1回総会（7月28日）

【主な議題】  
○活動計画のとりまとめ  
○防災マップの作成に向けた検討

まち歩きの実施  
（10月上旬頃予定）

【主な議題】  
○まちの状況確認  
○防災マップに記載すべき情報の確認

令和4年度  
第2回総会（12月頃予定）

【主な議題】  
○まち歩きを踏まえた  
防災マップの作成  
○防災スポットでの  
ミニイベント企画

### 【お問い合わせ先】

荒川区 防災都市づくり部 住まい街づくり課  
防災街づくり係（区役所北庁舎 2階⑫窓口）  
担当：熊谷、青天目、高梨

電話：03-3802-3111（内線：2828）

これまでの  
まちづくりニュースは、  
区のホームページで  
見ることができます。



密集事業 荒川区 検索

# 防災まちづくり協議会の開催結果

令和4年7月に開催された、令和4年度第1回総会（通算36回）では、16名の方にご参加いただきました。

今回は、『防災マップ』の作成や見直しにあたり、確認しておくべき事項や、改善点、見直したいポイント等について、意見交換を行いました。



意見交換の様子

## ● 意見交換の結果概要（一部抜粋）

### <まち歩きで確認したい箇所>

- ・ 建替えによりセットバックし、道路が拡幅されている箇所
- ・ 狭い道路や行き止まり道路が多い箇所
- ・ 防災スポットの整備予定地の位置と整備状況
- ・ 避難所の物資、物資の保管場所、運営の役割分担等をあわせて確認したい



### <防災マップの見直しポイント>

- ・ どの程度の火災被害を見込んでいるのかが分かると良い
- ・ 防災マップの裏面を活用し、身の回りの防災スポットにある防災設備を、写真付きで紹介できると良い
- ・ 地震を想定した防災マップだけでなく、荒川が決壊した場合などに備えて、別途、水害版の防災マップを作成する必要がある



▲既存の防災マップ

## ◎ 次回は「まち歩き」を実施します！

今回の総会での意見交換を踏まえ、10月上旬頃にまち歩きを実施します。

まち歩きでは、古い木造の住宅が密集し火災延焼の危険性がある場所、家屋倒壊等により通行できなくなる恐れのある狭い道路など、災害時に避難の障害となりうる危険な場所を見回り、地区の安全状況を確認します。



平成28年度のまち歩きの様子

# 次世代まちづくりの取り組みについて

防災まちづくりの推進及び地域防災力の向上には、地域の様々な世代の方々に、まちづくり活動に参画いただくことが不可欠です。

そこで荒川区では、若い世代のニーズの把握や、まちづくりの新たな担い手の発掘を行い、地域全体での防災まちづくりの推進を目指した取り組みを行っています。

今年度は、昨年度実施したアンケート調査の結果をもとに、イベントの実施を企画しています。



次世代  
まちづくりの  
Facebook  
ページを開設！

◎アンケート調査の結果  
◎今年度開催するイベント情報  
など、情報発信していきます！